

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 7 月 21 日 (2005.7.21)

【公開番号】特開 2004-21893 (P2004-21893A)
 【公開日】平成 16 年 1 月 22 日 (2004.1.22)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-003
 【出願番号】特願 2002-179563 (P2002-179563)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 3/00
 G 0 6 F 15/02
 H 0 4 M 1/02
 H 0 4 M 1/23
 H 0 4 M 1/247
 // G 0 6 F 3/033

【F I】

G 0 6 F 3/00 6 5 4 B
 G 0 6 F 15/02 3 1 0 K
 H 0 4 M 1/02 A
 H 0 4 M 1/23 P
 H 0 4 M 1/247
 G 0 6 F 3/033 3 1 0 Y

【手続補正書】
 【提出日】平成 16 年 11 月 26 日 (2004.11.26)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

順番付けされた複数のグループを含み、各グループは少なくとも 1 つの項目を含む、リスト情報を記録するリスト情報記録手段と、
前記グループを選択するグループ選択手段と、
グループが選択されたときに、前記選択されたグループにおける所定の順番にある特定項目に基づき、隣接する上記グループの一部の項目を含む所定範囲内のリスト情報を読み出しリスト情報として読み出すリスト情報読出手段と、
前記リスト情報読出手段が読み出した読出リスト情報を表示するリスト表示領域及び前記選択されたグループを表示するグループ表示領域を有する表示手段と、
 を備えた携帯情報通信端末。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の携帯情報通信端末であって、
 前記特定項目を他の項目と識別可能に表示する特定項目表示手段、
 を備えた携帯情報通信端末。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の携帯情報通信端末であって、
 前記所定の順番はグループ内の先頭である携帯情報通信端末。

【請求項 4】

請求項 2 に記載の携帯情報通信端末であって、

前記リスト表示領域において識別可能に表示される項目を変更する識別可能項目変更手段を備え、

前記識別可能項目変更手段への操作に基づいて前記特定項目表示手段により識別可能に表示されている前記特定項目を他の項目に変更する際、前記リスト表示領域に表示される項目の位置を一定に保つ、

携帯情報通信端末。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の携帯情報通信端末であって、

前記特定項目表示手段により識別可能に表示されている項目が前記リスト表示領域の端部に位置する場合に、前記識別可能項目変更手段への操作に応じて前記特定項目表示手段により識別可能に表示される項目が前記リスト表示領域の端部に位置し続けるように、前記リスト情報読出手段が前記リスト情報を読み出す携帯情報通信端末。

【請求項 6】

請求項 2 に記載の携帯情報通信端末であって、

前記特定項目を変更する特定項目変更手段を備え、

前記特定項目表示手段により識別可能に表示されている前記特定項目を前記特定項目変更手段への操作に基づいて他の項目へ変更する場合、当該変更後に前記特定項目表示手段により識別可能に表示される特定項目の表示位置を一定に保つ、

携帯情報通信端末。

【請求項 7】

請求項 4 に記載の携帯情報通信端末であって、

前記グループ表示領域には、前記リスト表示領域に表示され、前記特定項目表示手段により前記識別可能に表示されている特定項目に対応するグループを表示する、

携帯情報通信端末。

【請求項 8】

請求項 6 に記載の携帯情報通信端末であって、

前記グループ表示領域には、前記リスト表示領域に表示され、前記特定項目表示手段により前記識別可能に表示されている特定項目に対応するグループを表示する、

携帯情報通信端末。

【請求項 9】

請求項 2 に記載の携帯情報通信端末であって、

前記リスト表示領域において識別可能に表示される項目を変更する識別可能項目変更手段と、

前記特定項目表示手段により識別可能に表示されている前記特定項目を変更する特定項目変更手段とを備え、

前記識別可能項目変更手段と前記特定項目変更手段とは共有部材を共有し、

前記共有部材に対する操作により、前記識別可能項目変更手段または前記特定項目変更手段のいずれを作動させるかが決定される、

携帯情報通信端末。

【請求項 10】

順番付けされた複数のグループを含み、各グループは少なくとも 1 つの項目を含む、リスト情報を記録するリスト情報記録処理と、

前記グループを選択するグループ選択処理と、

グループが選択されたときに、前記選択されたグループにおける所定の順番にある特定項目に基づき、隣接する上記グループの一部の項目を含む所定範囲内のリスト情報を読み出しリスト情報として読み出すリスト情報読出処理と、

前記リスト情報読出手段が読み出した読出リスト情報を表示するリスト表示領域及び前記選択されたグループを表示するグループ表示領域を有する表示処理と、

をコンピュータに実行させるためのプログラム。

【請求項 11】

順番付けされた複数のグループを含み、各グループは少なくとも1つの項目を含む、リスト情報を記録するリスト情報記録処理と、

前記グループを選択するグループ選択処理と、

グループが選択されたときに、前記選択されたグループにおける所定の順番にある特定項目に基づき、隣接する上記グループの一部の項目を含む所定範囲内のリスト情報を読み出しリスト情報として読み出すリスト情報読出処理と、

前記リスト情報読出手段が読み出した読出リスト情報を表示するリスト表示領域及び前記選択されたグループを表示するグループ表示領域を有する表示処理と、

をコンピュータに実行させるためのプログラムを記録したコンピュータによって読み取り可能な記録媒体。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

【課題を解決するための手段】

本発明は携帯情報通信端末に関する。本発明に係る携帯情報通信端末は、リスト情報記録手段、グループ選択手段、リスト情報読出手段および表示手段を備える。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

リスト情報記録手段は、順番付けされた複数のグループを含み、各グループは少なくとも1つの項目を含む、リスト情報を記録する。グループ選択手段は、グループを選択する。リスト情報読出手段は、グループが選択されたときに、選択されたグループにおける所定の順番にある特定項目に基づき、隣接する上記グループの一部の項目を含む所定範囲内のリスト情報を読み出しリスト情報として読み出す。表示手段は、リスト情報読出手段が読み出した読出リスト情報を表示するリスト表示領域及び選択されたグループを表示するグループ表示領域を有する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

上記のように構成された発明によれば、リスト情報読出手段が、グループが選択されたときに、選択されたグループにおける所定の順番にある特定項目に基づき、隣接する上記グループの一部の項目を含む所定範囲内のリスト情報を読み出しリスト情報として読み出す。特定項目から所定範囲内のリスト情報は、別々のグループに対応する項目が含まれていることが一般的である。よって、別々のグループに対応する項目を同時に表示できる。